

河北新報120年フォーラム

東北の道しるべ in 山形

とき 2018年11月25日(日)13:30~16:00(開場13:00)
ところ 東京第一ホテル鶴岡「孔雀の間」(鶴岡市錦町2-10)

○基調講演 「共に興す鶴岡の産業・東北の未来」
鶴岡市長 皆川 治氏

○パネル討論 「共創産業」を興そう

<パネリスト>

ヤマガタデザイン社長	山中 大介氏(鶴岡市)
酒田光陵高ビジネス流通科長	梅津 吉絵氏(酒田市)
ブルーファーム社長	早坂 正年氏(大崎市)
<コーディネーター>	河北新報社報道部長 富樫 茂

◇河北新報社は創刊120年を迎えた昨年1月17日、「東北の道しるべ」を発表しました

「東北の道しるべ」

- 「東北スタンダード」を掲げよう
- 「2枚目の名刺」を持つ
- 「自然と人間の通訳者」を育てよう
- 「共創産業」を興そう
- 「エネルギー自治」を確立しよう
- 「INAKA(いなか)を世界へ」広めよう

【「共創産業」を興そう】が目指す姿

東北に自立した経済を打ち立てるため、共創産業を興そう。製造業と福祉、農業とITなど資源や産業を幅広く結び付けた内発型産業を創造し、経済の域内循環の活性化を目指す。本物主義を掲げ、東北の物産が本来有する高い付加価値を域外にアピールしたい。

聴講無料

先着80人

※ファクスかメールでの事前申込が必要です。

【申し込み方法】①お名前②職業③住所④電話番号を明記してお申し込みください。

宛先は河北新報社報道部「東北の道しるべ」係

ファクス 022(211)1161

メール michishirube@po.kahoku.co.jp

◇ 基調講演者 ◇



皆川 治(みなかわ・おさむ)氏

1974年、鶴岡市生まれ。宇都宮大卒。97年、農林水産省入り農林水産副大臣秘書官、食料産業局企画課課長補佐などを歴任。東北公益文科大特任講師を経て、2017年10月、鶴岡市長に初当選。現在1期目。

◇ パネリスト ◇



山中 大介(やまなか・だいすけ)氏

1985年、東京都生まれ。慶応大卒。三井不動産に勤務し、大型商業施設の開発に携わる。2014年、鶴岡市に移住し、地域主導型の街づくり会社「ヤマガタデザイン」を設立。18年、鶴岡サイエンスパーク内にホテルと児童遊戯施設を相次いで開業。



梅津 吉絵(うめつ・よしえ)氏

1972年、大阪府生まれ。酒田商(現・酒田光陵高)卒業後、大阪市の計器会社で働きながら大阪経済大で学ぶ。95年に山形県の高校教員に採用され、2004年から母校で教鞭を執る。17年から酒田光陵高ビジネス流通科長。



早坂 正年(はやさか・まさとし)氏

1980年、愛知県生まれ。東北芸術工科大卒。2014年6月、大崎市岩出山に八百屋とデザイン事務所を融合したブルーファームを設立。農家の手料理ケータリング「農(のう)ダブル」、包装デザイン料と依頼商品を物々交換する「B2B2」などを展開。